

第56回 AIST・筑波大学・TCI ベンチャー技術発表会のお知らせ

主催 筑波大学・産業技術総合研究所・(株)つくば研究支援センター

筑波研究学園都市の大学・研究所・地元ベンチャー企業等の技術交流及び活性化を目的とし、AIST/筑波大学/TCIベンチャー技術発表会を下記要領にて開催いたします。

- 1 日時 平成27年7月30日(木) 14:00~15:00
- 2 場所 つくば研究支援センター 研修室B (つくば市千現2丁目1番6)

Program

午後2時00分から2時30分

株式会社ソフトソリューションズ(茨城大学発ベンチャー・TCI発ベンチャー)

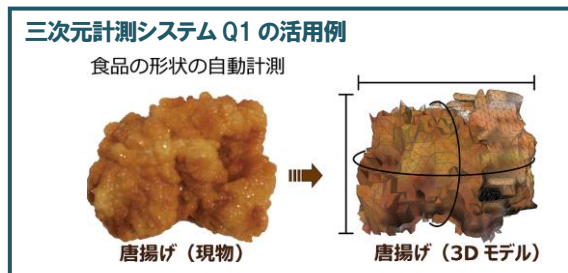
one-clickで自動計測・自動処理出来る低価格三次元計測システム Q1 ~独自開発のソフトウェア開発ツール OOJでカスタマイズも自在!~

当社の三次元計測システム Q1 は、従来の高価格・高精度計測の三次元計測システムとは全くコンセプトの違う製品で極めて対照的な計測システムとして完成させました。

■従来品	①高精度だが高価格	②専門技術が必要な手動計測	③長時間計測	④固定ソフト機能
■Q1	①中程度精度だが低価格	②素人OKの自動計測	③短時間計測	④改変可能な機能

この「Q1」により三次元計測システムは、研究や製品開発用の機器から、家電製品並みに何処でも誰でも使える機器に大変身を果たしました。また、我々が独自に開発したソフトウェア開発ツール「OOJ」により、利用者のニーズに合わせたシステム変更が非常に容易にできます。

例えば、ベルトコンベアーに載って流れる半製品の形状と体積を測り製品の均一化に貢献したり、介護やリハビリの現場では倒れて動けなくなった人の警告発信にと、使われ方は多様に広がります。私たちは、皆様の業務に活かすアイデアを一緒に考え、新たなシステムの構築に貢献します。



発表者: 株式会社ソフトソリューションズ 代表取締役 畠山正行氏

午後2時30分から3時00分

つくばテクノロジー株式会社(産総研発ベンチャー)

接触検査から非接触検査へ、聴く技術から見る技術へ

産業技術総合研究所の技術移転ベンチャーとして、レーザー超音波可視化検査装置(LUVI)、小型X線検査装置の開発・製造・販売を手掛けてきました。

LUVIは、検査対象物の表面と内部に欠陥があるかどうかを即座に判断できる装置で、複雑形状でも、広い面積を持つ大きなものでも、早く遠隔で一度に検査できます。

小型X線検査装置は手のひらに載るほど小さく、バッテリー駆動が可能で省電力タイプなので、単3電池1本でも100枚程度の撮影が可能です。また、危険な送電線検査用に、自走式の電線検査用X線装置も開発しました。

現在は、産業用の検査以外にも医療分野への応用など開発を進めています。

発表者: つくばテクノロジー株式会社

代表取締役 王波氏

URL: <http://www.tsukubatech.co.jp>



手のひらに載るほど小さい
小型X線検査装置



LUVI-CP1



電線検査用X線装置

■申込方法: 会社名・所属・氏名・連絡先を

E-mail: sotaku@tsukuba-tci.co.jp までご連絡下さい。つくば研究支援センター 担当: 石塚・川上 TEL: 029-858-6000